

愛西市立佐屋小学校での英語の授業 令和元年10月29日(火)

10月29日(火)本校の国際理解コース2年生の生徒21名が小学校6年生3クラス対象に、出前授業(14:50～15:35)をしました。当日朝から降っていた雨は午後からはやみ、自転車で佐屋小学校まで出かけました。

組	本校生徒	主な授業内容
1組	リーダー 青山 小塚、遠松、西川、 山田え、山田り	・伝絵ゲーム 授業者が英語でアニメのキャラクターの特徴を英語で言い、絵を描いて後ろに伝える。 ・〇〇バスケット 果物、野菜、動物など、テーマを決めて行う。例: Anyone who likes apples?



組	本校生徒	主な授業内容
2組	リーダー 中井 石原、市川、近藤、 向井、湯浅、秋永	・♪Head, shoulders, knees and toes♪ 授業者は、予め児童に身体のパーツを英語でどうか確認しておく。 ・〇〇あてゲーム 〇〇は、料理、人物、アニメキャラクターなど。グループに分かれて行い点数を競い合う。



組	本校生徒	主な授業内容
3組	リーダー 後藤 石塚、伊藤ゆ、 稲垣、井上、倉田、 富田、エノラ	・英語での表現(色、季節、教科科目、スポーツなど)をいくつか紹介、説明したうえで、それを用いて〇〇バスケットを行う。



本校生徒は、小学生を前に教えるのは今回が初めて。それぞれのグループで計画した学習内容をほぼ教えることができ満足した顔をしていました。一方で、小学生が予想以上に単語を知っていてびっくりした、もっと上のレベルの英語を教えてもよかったのではないかと、という声も聞かれました。

ある組で、次の光景を目にしました。児童Aくんが、フルーツバスケットで「おに」になり輪の中央に出てきました。でもなかなかDo you like ~? という言葉が言えず頭をかかえていました。それが10秒ぐらい続くと、児童Bくんがさっと席を立ち、Aくんと交代しました。AくんはBくんの両肩に手をのばし、「ありがとう。頑張ってくれ」と言っていたのです。自然と沸き起こる拍手。ゲームはさらに続き、またもAくんが立つ場面。次の席を探すAくん。しかし席はどんどん埋まっていく。結局は自分が座っていた元の席しかない状況に。Aくんはルール違反とわかっているのに元の席には座ろうとしない…。これはおそらく、小学校6年間で身についたものなのでしょう。困っている人を見たらさりげなく助けるBくん。そしてそれを称賛する周りの子供たち。一方で、そうした思いに感謝しつつ「正義」で行動するAくん。本校生徒による授業でしたが、教わったのはむしろ本校生徒だったかもしれません。